

# 数学

## 関西学院大学 全学部日程 [理系] (2/1実施)

### <全体分析>

試験時間 90 分

解答問題数

4 題

#### 解答形式

〔1〕〔2〕〔3〕空所補充式 〔4〕記述式

#### 分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・**変化なし**・やや増加・増加)難易 (易化・やや易化・**変化なし**・やや難化・難化)

#### 出題の特徴や昨年との変更点

小問を多くして、いろいろな面から学力をはかろうとしている。

#### その他トピックス

昨年は 2022 の約数、今年は 2023 の約数をテーマにした問題が出題された。

### <大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
〔1〕				
(1)	式と証明	数学Ⅱ	4次式の因数分解	やや易
(2)	指数・対数関数	数学Ⅱ	対数方程式、対数不等式、対数を含む関数の最小値	標準
(3)	確率	数学A	「7で割り切れる」「17で割り切れる」をテーマとした確率	標準
〔2〕	図形と方程式	数学Ⅱ	円と直線、三角形の面積、外接円の半径	標準
〔3〕	微分法・積分法	数学Ⅲ	不定積分、周期関数の積分、回転体の体積	標準
〔4〕	複素数平面 数列	数学Ⅲ 数学B	極形式、漸化式	標準

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

### <学習対策>

6つの分野から多くの小問に分かれて出題されている。

空所補充式の問題も配慮が行き届いており、勉強してきた成果が結果に現れやすい。

「しっかりした方針を立てて、最後まで正確に計算できる」ことを目標にして、どの分野についても確実に解けるようにしよう。